

九州工業大学 大学説明会

九州工業大学は、1907年、私立明治専門学校として、安川敬一郎・松本健次郎父子が巨額の私財を投じて設立認可されました。山川健次郎博士を初代総裁として迎え、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学理念のもとに開学し、現在までに日本の産業を支える数多くの技術者を輩出してきました。開学以来100年を超えて、なぜこれほどまでに就職力がある大学となったのか、また、どのように未来へはばたこうとしているのか、九州工業大学の教育力・研究力の秘密を明かしていきます。

九州工業大学 副学長 安永 卓生

日時 9月23日（土） 12時～

会場 九州工業大学 サテライト福岡天神

（福岡市中央区天神1丁目7番11号 イムズビル11階）

★スケジュール★

12:00～16:00 個別相談会

16:00～17:00 全体説明会

17:00～18:00 個別相談会

【最終受付時間 17:00】

事前のお申し込みは、不要です！



☆大学案内など各種資料を取り揃えております。

☆推薦入試の実施方法等に関して、ご興味ある方は、ぜひご参加下さい。

☆推薦・前期・後期入試に関する質問、疑問にお答えします。

今年度、入試が大きく変わります！

入試のことやキャンパスライフなど

何でもご相談ください！

本学教員が詳しく丁寧に説明します！

問い合わせ
平日10時～17時
0948-29-7509





サイエンスカフェとは？
(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第42回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2017年 **9月29日(金)**
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「自然言語処理：言葉を工学する」

●ゲスト：しまだ かすたか
嶋田 和孝 氏
(情報工学研究院
 知能情報工学研究系 准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509（平日10:00~17:00）

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。



ゲスト紹介

しまだ かすたか
嶋田 和孝 氏

情報工学研究院
知能情報工学研究系
准教授

人間同士がコミュニケーションを取るときに一番重要な手段は言葉です。たとえば、人間とロボットが何かやりとりをする際も、そのロボットが言葉を正しく理解できなくてはなりません。言葉を工学的に解析・生成する技術を自然言語処理と呼びます。

今回は自然言語処理の基本的な内容から、世の中にある自然言語処理の応用事例などについて説明、解説します。



アクティブ・ラーニングと 高大接続システム改革会議

目的

本研修会では、主体的・協働的な学習（アクティブ・ラーニング）の促進を含めた「教育改革」、および、平成28年3月31日付で公表された「高大接続システム改革会議『最終報告』」について、特に、高等学校と大学が個々に取り組むべき課題、および、高等学校と大学の連携によって解決すべき課題などについて議論し、その理解を深めることを目的とする。

内容

本研修会では、まず、アクティブ・ラーニングの方法や効果について、ジグソー法の実習を交えて紹介します。次に、進研アドによる「高大接続システム改革会議『最終報告』」についての解説を交えた講演を行います。最後に、「九工大の新たな一歩」と題しまして「学科の再編」「類別入試」の導入について説明します。

日時 **10月6日** 金
14:00~17:00

場所 **九州工業大学**
サテライト福岡天神
in 天神イムズ 11F

スケジュール **定員 20名**

| | | |
|-------------|-----|----|
| 14:00~14:05 | 開 | 会 |
| 14:05~15:30 | 講演・ | 実習 |
| 15:30~15:40 | 休 | 憩 |
| 15:40~16:15 | 講 | 演 |
| 16:15~16:25 | 休 | 憩 |
| 16:25~17:00 | 講 | 演 |

講演・実習

14:05~15:30

アクティブ・ラーニング

講師：近藤 秀樹 助教（学習教育センター）

アクティブ・ラーニングの代表的な手法の一つである、ジグソー法について紹介する。具体的な実践手法について解説し、実際に用いられている授業計画に基づいてジグソー法の体験を行う。

講演

15:40~16:15

高大システム改革会議「最終報告」における高等学校と大学の課題

講師：中村 浩二 氏（（株）進研アド Between編集長）

本公演では、高大システム改革会議「最終報告」の内容や目的、進捗状況について解説すると共に、今後、高等学校や大学で取り組む課題についての情報提供を行う。

講演

16:25~17:00

九工大の新たな一歩 ～「学科の再編」と「類別入試」の導入～

講師：平田 耕一 教授（知能情報工学研究系）

多様化、複雑化、高速化する21世紀のグローバル社会に対応できる「グローバル人材」教育を、より一層盤石な体制にするため、2018年度に改組を行い「学科の再編」「類別入試」の導入を計画しています。その内容について説明する。

●申込締切／平成29年10月1日（月）17:00（なお、定員20名になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。）

■企画・お問い合わせ 九州工業大学 情報工学部 連携教育推進室 TEL0948-29-7529

■お申し込み 裏面の申込用紙に該当事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。FAX0948-29-7517



The 1st

Next Generation Power Electronics Research Center Annual Meeting

九州工業大学次世代パワーエレクトロニクス研究センター
第1回 研究会

Enabling Technology for Applications

アプリケーションを支えるイネーブリング技術
～PE回路・制御技術が切り拓く新たなイノベーション～

Date

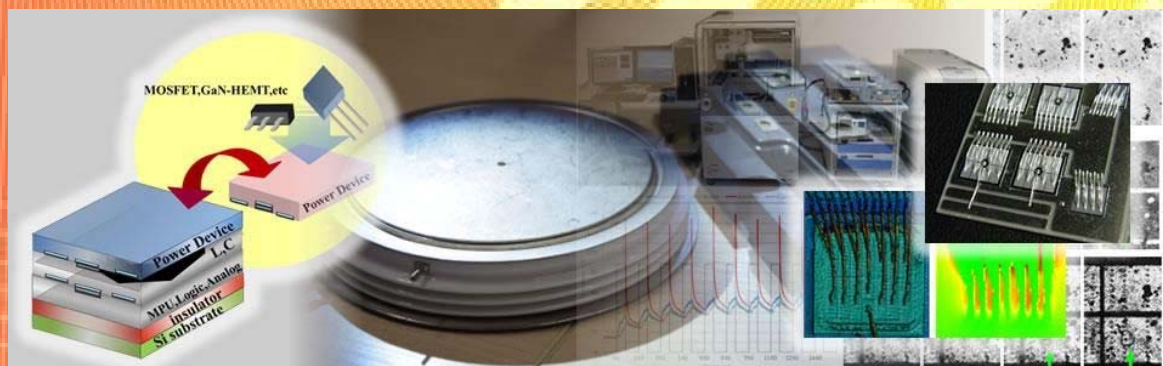
2017

12th Oct. (Thu) Tutorial 13 : 15～18 : 20

13th Oct. (Fri) Annual Meeting 9 : 30～17 : 30

Place

Kyushu Institute of Technology
Graduate School of Life Science and Systems Engineering
2-4 Hibikino, Wakamatsu-ku, Kitakyushu, Japan



主催：九州工業大学 次世代パワーエレクトロニクス研究センター

Sponsored by
Kyushu Institute of Technology Next Generation Power Electronics Research Center

12th Oct. (Thu) Tutorial

- ◇ **パワーデバイスの基礎** *Power Devices : Basics*
大村 一郎 生命体工学研究科/次世代PE研究センター長(併任)
- ◇ **パワーデバイス用シリコンウェーハとキャリアライフタイム** *Carrier Lifetime of Silicon Wafers for Power Devices*
金田 寛 生命体工学研究科
- ◇ **スイッチング電源設計の基礎** *Basics of Switching Ppower Supply Design*
安部 征哉 生命体工学研究科
- ◇ **ダイヤモンドの電子デバイス応用** *Electron Device Applications of Diamond*
渡邊 晃彦 工学研究院
- ◇ **交流モータ可変速駆動とインバータの基礎** *Fundamentals of Adjustable-Speed AC Motor Drives and Inverters*
長谷川 一徳 生命体工学研究科
- ◇ **Tutorial終了後、懇親会を開催します。**

※会場の座席に限りがありますので、事前登録の方を優先いたします。
※Tutorialの資料は、事前登録者のみに配布させていただきます。
※申し込み状況により、プログラムに変更が生じる場合があります。

13th Oct. (Fri) Annual Meeting

■ Plenary Session

- ◇ **Development of Power Semiconductor Devices and Renewable Energy Strategy in Taiwan**
Prof. Kung-Yen Lee, National Taiwan University
- ◇ **Development of Power Transmitter for Geophysical Survey in Mongolia**
Prof. Bat-Ochir Bat-Otgon, National University of Mongolia

■ Oral Session

- ◇ **アプリケーションと電源設計** 安部 征哉 生命体工学研究科
Application and Power Supply Design, Prof. Seiya Abe
- ◇ **デジタル制御電源の次は？** 松本 聡 工学研究院
What is a Successor of the Digital Controlled Power Supply?, Prof. Satoshi Matsumoto
- ◇ **燃料電池の移動体アプリケーション(仮)** 嘉藤 徹 生命体工学研究科連携講座(AIST)
Impact of Fuel Cell Technology to Mobile Items, Prof. Toru Kato
- ◇ **パワーデバイス用シリコンウェーハの最新バルクキャリア寿命評価技術** 金田 寛 生命体工学研究科
New Method of Bulk-Lifetime Evaluation in Power-Device-Oriented Silicon Wafers, Prof. Hiroshi Kaneta
- ◇ **インバータ直流リンクコンデンサの新しい評価方法** 長谷川 一徳 生命体工学研究科
New Evaluation Methods of DC-Link Capacitors Used in Inverters, Dr. Kazunori Hasegawa
- ◇ **パワーデバイスの高信頼化に向けたリアルタイムモニタリング技術** 渡邊 晃彦 工学研究院
Real-Time Monitoring Technology toward Reliability Design of Power Devices, Dr. Akihiko Watanabe
- ◇ **『アプリ』が拓く新しいパワエレ** 大村 一郎 生命体工学研究科
Power of the APPs, Prof. Ichiro Omura

■ Poster Session

■ Lab Tour

学修・教育情報を活用した 人材育成教育と社会的質保証

- 産学の対話と共働を目指して -

入場
無料

定員
150名

2017年**10**月**13**日 **金** 13:00~16:10
(12:00~受付開始)

九州工業大学 戸畑キャンパス 百周年中村記念館2階 多目的ホール

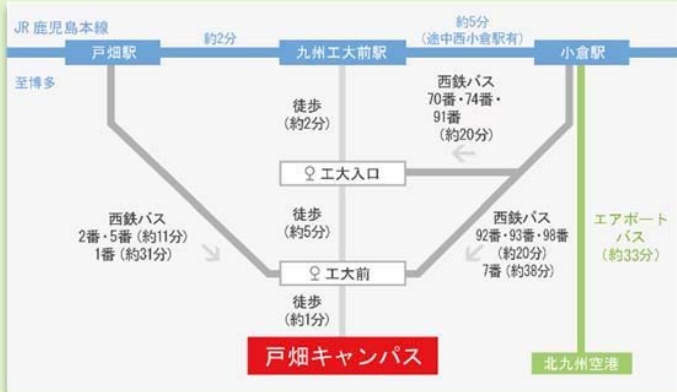
技術革新によって急激に変化する社会で活躍できる人材の育成は教育機関の役割であり、人材の質保証という形でその実効性が求められています。人材の質保証は社会的な評価に本来裏打ちされるべきものであり、その実現には、教育機関と社会・産業界との対話の活性化を図り、人材育成教育に連成(Coupling)させる仕組みが必要と考えます。本教育フォーラムでは、教育機関と社会や産業界が連成する仕組みの具現化を目指して、社会評価に基づく人材育成教育とその質保証や、教育機関と社会・産業界との対話の仕掛け、それら実現に向けた教育機関における学修・教育情報の活用について、フォーラムにご参加頂いた皆様と議論したいと思います。

プログラム

| | | | |
|-------------------------|--------------------|--|---------------------|
| 13:00-13:10 | 開会挨拶 | 尾家 祐二 | 九州工業大学 学長 |
| 13:10-13:50 | 特別講演 | 第4次産業革命やSociety5.0の実現に向け、人工知能・ビッグデータなどの技術革新を社会実装につなげ、産業構造改革を促す人材育成を図るため、「大学における工学系教育の在り方に関する検討委員会」において議論を重ね、喫緊に取り組むべき事項として本年6月に取りまとめた『中間まとめ』について概説。 「大学における工学系教育の在り方について(仮題)」 松永 賢誕 氏 文部科学省高等教育局専門教育課 課長 | |
| 13:50-14:00 | 休憩 | | |
| 基調講演とパネルディスカッション | | | |
| 14:00-14:10 | 趣旨説明 | 鶴田 隆治 | 九州工業大学 副学長(教育・学生担当) |
| 14:10-14:30 | 基調講演 | 「社会での活躍人材の育成に向けて産学対話に期待するもの」 中尾 類 氏 パナソニック株式会社 先端研究本部 人事総務部(兼)全社CTO室 技術人材戦略部 部長 | |
| 14:30-14:45 | 休憩 | | |
| 14:45-16:00 | パネルディスカッション | 司会 坂本 寛 九州工業大学学習教育センター長 パネラー 林 朗弘 九州工業大学学習教育センター 准教授 星野 聡孝 氏 大阪府立大学高等教育推進機構 教授 小松川 浩 氏 千歳科学技術大学メディア教育センター 教授 中尾 類 氏 パナソニック株式会社 先端研究本部 人事総務部(兼)全社CTO室 技術人材戦略部 部長 山下 朋子 氏 株式会社日立製作所 人事教育総務センタ 採用グループ 部長代理 | |
| 16:00-16:10 | 閉会挨拶 | 鶴田 隆治 | 九州工業大学 副学長(教育・学生担当) |
| 17:00-18:30 | 懇親会 | 会場: ルージュ・ブラン(中村記念館内) 参加費: 3,000円 | |

●会場へのアクセス

九州工業大学 戸畑キャンパス
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番-1号



●懇親会

時間：17:00～18:30
会場：ルージュ・プラン(中村記念館内)
参加費：3,000円
※当日会場にて徴収させていただきます。

●お申し込み方法

事前申込: 9/30(土)迄

<オンライン>

学習教育センターホームページよりお申し込みください。
<http://www.ltc.kyutech.ac.jp/>

<FAX>

下記のフォーラム参加申込書に必要事項をご記入の上
ご送信ください。FAX: 093-884-3069

※当日受付もごさいます。

フォーラム参加申込書

FAX: 093-884-3069

九州工業大学教育フォーラム事務局 宛

| | |
|---|----------|
| 氏名(フリガナ) | () |
| 所属・役職 | |
| 連絡先 | 〒 — |
| | TEL FAX |
| | E-mail |
| 施設見学 フォーラム終了後から懇親会の前までの空き時間を利用して行います | 参加 ・ 不参加 |
| 懇親会 (参加費: 3,000円) 当日会場にて徴収させていただきます | 参加 ・ 不参加 |

※記載された個人情報は、本学の個人情報保護方針にもとづき管理し、本フォーラムの運営以外には使用致しません。

■お問い合わせ先■ 九州工業大学教育フォーラム事務局

TEL: 093-884-3249 FAX: 093-884-3069 E-mail: ltc-office@jimu.kyutech.ac.jp